

みはるぐらし 図鑑



~ゆかしい住まい方のすすめ~

三春町住生活基本計画 概要版



「みはるぐらし図鑑」って??

令和8(2026)年3月に策定した「三春町住生活基本計画」について、計画の概要などをわかりやすくまとめたものです。

「三春町住生活基本計画」とは、「住まいで営まれる生活=住生活」について基本的な方針を示すための計画です。

この計画は、令和8年度から令和17年度までの10年間で「みはるぐらし」の魅力を高めるための方針や、行政をはじめ、町民や事業者のみなさんと進める様々な取組を示しています。

みはるぐらし図鑑の元となる 「住生活基本計画」って??



令和7年度からスタートした「第8次三春町長期計画」に基づき、住宅・まちづくりの分野において基本的な方針や具体的な取組を示した計画です。

この「**三春町住生活基本計画**」には、高齢者が安心して住み続けられる「住まい」と「生活支援」を確保するための「**三春町高齢者居住安定確保計画**」と、住宅確保要配慮者(例:低所得者・高齢者・子育て世帯・障がいのある人など)が、安心して入居できる賃貸住宅を増やすための「**三春町賃貸住宅供給促進計画**」も含まれています。

この「**三春町住生活基本計画**」の詳細については、下記の二次元コードまたは以下のアドレスからからご覧ください。

https://www.town.miharu.fukushima.jp/soshiki/8/2026_8_3.html



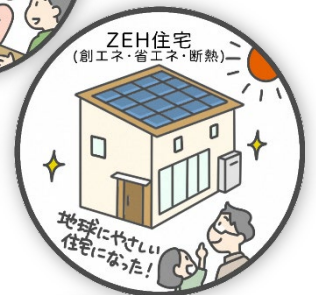
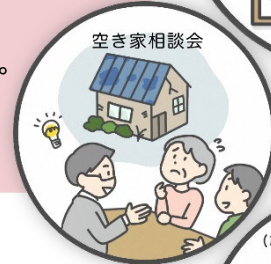
みはるぐらし図鑑の見かた・使い方

「みはるぐらし図鑑」の見かたを教えて!!

「三春町の魅力にあふれ ともに生き育む 住まい・まちづくり」を目標として魅力的な「みはるぐらし」の実現をめざし、三春地区、岩江地区、田園地区別に様々な住まい方の提案をしています。

まずは9頁～「いいね!〇〇地区の住まい方」を確認してみてください。

いくつか**気になる住まい方**は見つかりましたか?



みはるぐらし図鑑の掲載内容

みはるぐらし図鑑について	…	1
三春町はどんなところ?	…	3
“ゆかしい” まち三春とは	…	5
住まい・まちづくりの方針	…	7
いいね! 三春地区の住まい方	…	9
いいね! 岩江地区の住まい方	…	11
いいね! 田園地区の住まい方	…	13

気になった取組については
事業や支援などの具体的な
内容を確認してみましょう



みんなで取り組もう! 「みはるぐらし」の実現

「三春町の魅力にあふれ ともに生き育む 住まい・まちづくり」の実現には、町民や事業者のみなさんと行政が連携し、それぞれの役割を果たすことが重要です。



町民のみなさんに期待すること…

- 住宅の質の維持・改善
- 良質な住宅を未来に継承していく
- 「みはるぐらし」の形成に主体的に関与 など



事業者のみなさんに期待すること…

- ニーズに応えた質の高いサービスの提供
- 行政と連携した支援・相談体制の構築
- 後継者の確保や育成 など



行政は…

- 庁内連携による計画推進
- 体制やネットワークづくりの支援 など

三春町はどんなところ??

● 三春滝桜

春には日本三大桜の「三春滝桜」が咲き誇り、他にも約10,000本の桜が町を桜色に染め上げます。



ライトアップ

● 八十内かもん桜 (町指定天然記念物)



● 南成田の大桜 (町指定天然記念物)

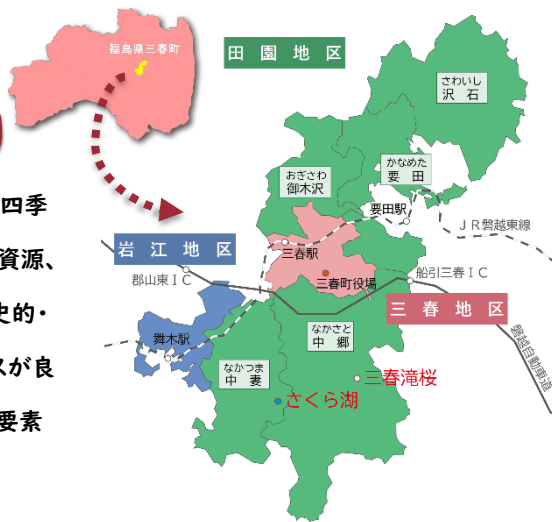


● 町なかの桜



三春の魅力 よりどりみどりで

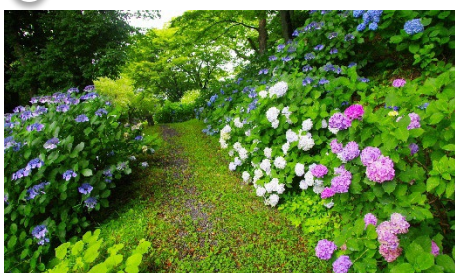
小さな町ながら、春の桜に代表される四季折々の自然、さくら湖など豊富な自然資源、城下町の風情ある町なみ、豊富な歴史的・文化的資源、近隣中核市へのアクセスが良いなど、暮らしを豊かにする魅力的な要素がたくさんあります。



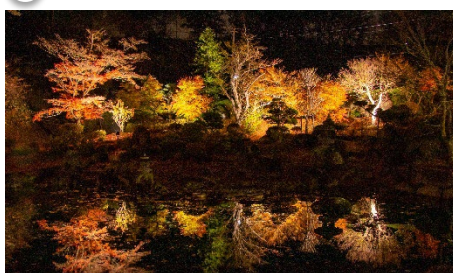
● さくら湖とキャンプ場



● お城山のあじさい



● 真照寺の紅葉



● 真照寺の水芭蕉



● のどかで美しい田園風景

豊かな自然環境は春だけでなく
四季折々の自然が楽しめる



● お城山から望む中心市街地の町なみ

歴史と自然が調和した美しい町



● 特産のブルーベリー



摘み取り体験のほか、ジャムや加工品
としても人気です。

● 郷土料理「ほうろく焼き」



三春名物の三角揚げにネギを詰めて表面
を焼き、味噌を付けて食べます。

● 田村大元神社



表門の金剛力士像や本殿等に施された
彫刻は見事です。夏祭りでは、長獅子
舞や三匹獅子舞が行われます。

● 三春交流館「まほら」



平成 15 年に完成し、「生涯学習の拠点」
「マチとムラの結びつきが深まる場」とし
て利用されています。

● 大神宮祭礼



三春町の秋を代表する伝統行事で、
毎年 10 月上旬から中旬にかけて行わ
れる三春大神宮の例大祭です。神輿や
山車、長獅子が旧町内を練り歩きます。

● 三春盆踊り



● 西方水かけ祭



無病息災・五穀豊穡・
子孫繁栄を祈願し、
若者たちが水や泥水
を豪快に掛け合うこ
とで知られる祭です。
かつては小正月の 1 月
15 日に行われていまし
たが、現在は元旦に
行います。

江戸時代から 300 年以上続く、三春町の伝統的な
夏の風物詩です。毎年 8 月 15 日 16 日の 2 日間、
大町の「おまつり道路」で盛大に行われ、町を
挙げた賑わいを見せます。

● 三春町役場庁舎



令和 3 年に完成し、防災拠点としても
機能するほか、さくらホールなどの交
流スペースを備えます。

三春町出身の偉人

様々な分野で挑戦を続けてきた三春町出身の偉人の「フロンティア精神」は、今もなお様々な場面で受け継がれています。

こうの ひろなか

河野 廣中

三春藩出身で、戊辰戦争の時は三春藩降伏のために行動しました。日本の民主主義の礎を築いた自由民権運動の顔ともいえる人物です。県会議長を経て、衆議院議長や農商務大臣を歴任しました。幕末から大正まで、政治の最前線で国家の近代化に貢献し続けた稀代の政治家です。



おおたか まさと

大高 正人

前川國男に師事し、都市と建築を融合させた先駆的な作品を遺した日本を代表する建築家です。代表作の福島県立美術館や地元三春の町民体育館、歴史民俗資料館、三春交流館「まほら」などの建築設計を手がけました。三春のまちづくりにも深く携わっています。



©一般社団法人田部井淳子基金

たべい じゅんこ

田部井 淳子

登山家。1975 年に世界最高峰のエベレストへ女性として世界初の登頂に成功しました。さらに 1992 年には、女性で世界初の七大陸最高峰登頂者となる快挙を成し遂げました。生涯を通じて山の魅力を伝え、環境保護にも尽力した偉大な女性です。

“ゆかしい” まち三春とは？

住宅・住環境を取り巻く状況が大きく変化している中、持続可能で豊かな住生活の実現には、町民一人ひとりが三春の良いところ“ゆかしさ”を実感し、住まい・まちづくりに関心を持つことが必要です。

ここでは、町民アンケートであげられた住生活における「“ゆかしい”まち 三春」を紹介します。



人の温かさ 地域の つながり

三春の美しい自然と町なみは、町民がお互いを思いやり、価値観を認め合い、話し合いによって守られてきました。



● おすそ分けの文化



● 町民参加のまちづくり

各地区のまちづくり協会では、年1回「まちづくり懇談会」が開催され、町と地域づくりに関する意見・情報交換等が行われています。



野菜のおすそ分けや住民同士の程よい距離感のお節介のような懐かしさ・レトロなコミュニティがあります。



● 地域住民同士の支え合い

様々な機会を通じた交流が行われており、地域での支え合い・助け合いが進んでいます。小中学生や田村高校生とも、様々な活動を通じて地域住民との交流を行うとともに、地域活性化等に取り組んでいます。



歴史・文化 伝統・行事

神社仏閣や文化財など、城下町の面影が色濃く残り、町なみに歴史的な品格あるたたずまいを感じます。



● 城下町の街なみ

● 祭礼・行事

● 神社仏閣



● 田園風景と自然環境

自然環境 田園風景

市街地は、谷沿いのまちを包み込む丘陵地の豊かな緑や紅葉、桜やあじさいなどに囲まれています。市街地のすぐそばにある田園風景やさくら湖などの水環境は、三春にしかない自然の恵みです。

● 豊かな自然と丘陵地



みはるごよみ（歳時記）

1月

西方水かけ祭
三春だるま市

2月

真照寺節分会

3月

❀ 梅開花

4月

❀ 桃開花
❀ 桜開花
❀ 水芭蕉開花
❀ カタクリ開花
春の祭礼

5月

6月

❀ あじさい開花
さくら湖マラソン大会

7月

夏の祭礼
三春の里夏まつり

8月

❀ 蓮開花
❀ 田んぼアートが見頃
三春盆踊り

9月

10月

秋の祭礼
収穫祭

11月

❀ 紅葉
三春秋まつり

12月



三春町の住生活の課題

質の高い住宅整備

空き家の利活用の
推進と発生抑制

住まいの防災・減災対策
の推進

若者や子育て世帯の
ニーズを踏まえた
住宅・住環境の整備

人口減少・少子高齢
社会への対応

住宅確保要配慮者の
居住の安定確保

魅力的な
みはるぐらしの実現

三春らしさの維持・継承

三春町の魅力にあふれ
ともに生き育む 住まい・まちづくり



家は、住む人の生活に応じてリフォームや模様替えなどにより姿を変えながら、暮らしを支える基盤となるものであり、人の生活と共に生きています。また、三春町では、町民・家族・地域・事業者・行政など、それぞれの立場の方々が、協力し合い、支え合い、話し合いながらまちづくりを進めてきました。これらのことを「ともに生き」という言葉で表現し、これを育てていくことが「三春町住生活基本計画」の最大の目標であると考え、「ともに生き育む」と設定しました。

三春町では、住宅は単に人々の住む器というだけでなく、三春町を形づくる基本的要素として考え、住まいづくりがまちづくりに繋がっているという考えのもとに進めてきました。

さらに、景観行政においても、「**家の中は家族のモノ、家の外はまちのタカラ**」という考え方で取り組んでいるため、今回の計画においても、この基本的な考え方を継承し、「住まい・まちづくり」と設定しました。

【基本方針1】

未来に誇れる住まい・まちづくり
(住宅ストックの質と量の適正化)

三春町の風土にあった住まいづくりや住宅自体の高品質化を進めるとともに、空き家の発生予防、管理、活用等の推進など、将来世代に継承できる住まい・まちづくりを目指します。

空き家利活用事業

みはるぐらし空き家改修等支援事業

三春町住生活基本計画 11～14 ページ参照

【基本方針2】

安全・安心な住まい・まちづくり
(安全・安心)

災害に強く快適な住まい・住環境づくりを進めるとともに、住宅セーフティネット機能や居住支援体制の充実を図り、誰もが安全で安心して暮らせる住まい・まちづくりを目指します。

三春町木造住宅耐震診断者派遣事業

三春町木造住宅耐震改修促進事業

三春町住生活基本計画 15～18 ページ参照

【基本方針3】

住みたい・住み続けたい
住まい・まちづくり(地方創生)

若年や子育て世帯、高齢者、障がいのある方でも、身体状況の変化や世帯構成の多様化等から派生する様々な居住ニーズを捉え、三春を選び「住みたい・住み続けたい」と感じる住まい・まちづくりを目指します。

三春町結婚新生活支援事業

三春町賃貸住宅建設促進事業

三春町地域包括支援センター

三春町住生活基本計画 19～25 ページ参照

上記に掲載の三春町住生活基本計画関連事業はこちらの二次元コードを確認して下さい。
【施策集・事例集】



【みはるぐらし方針】
三春らしさをつなぐ
住まい・まちづくり

(地域居住の推進)

三春町地域住宅計画(HOPE 計画)のテーマである「住宅からの町づくり」を受け継ぎ、「住み手」を中心に各種事業者や行政が支えながら地域の誇りと愛着を醸成し、三春らしい「ゆかしさ」を大切に継承した、未来へとつなぐ住まい・まちづくりを目指します。

三春町定住促進住宅取得奨励金

三春町賑わい創出事業補助金(空き店舗対策事業)

三春町建築賞

三春町景観整備等補助金

三春町住生活基本計画 26～34 ページ参照

いいね！ 三春地区の住まい方

本計画を推進することで“**将来実現できる住まい方**”を提案します。
この提案を参考に、自分にあった住まい方を探してみてください。



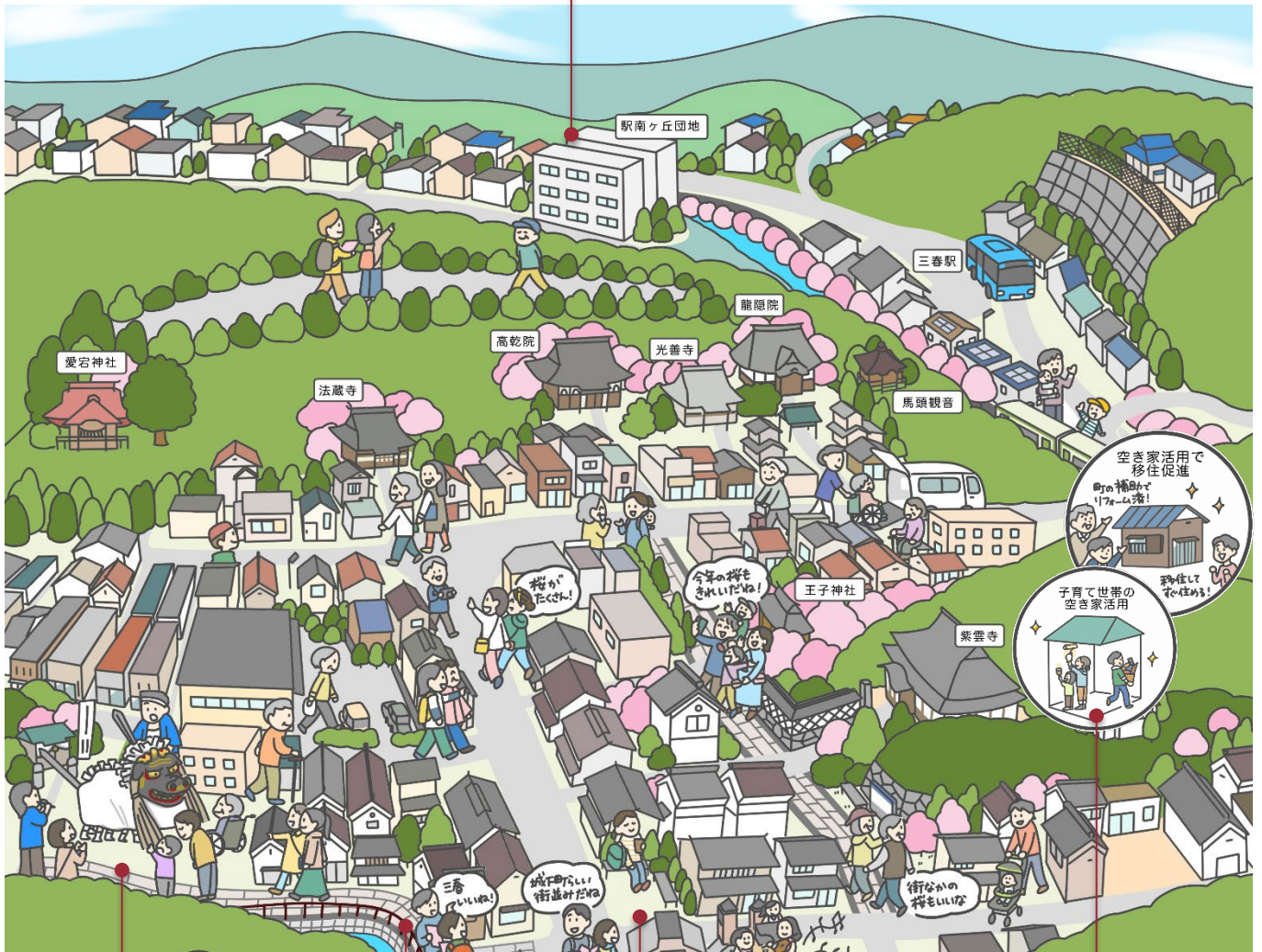
歴史公園都市三春
歴史ある町なみや四季折々の自然は
楽しくまち歩きすることができます

住宅セーフティネット
公的賃貸住宅だけでなく、民間
賃貸住宅の活用により、高齢者
や子育て世帯等の住まいの選択
肢が増えます



神社仏閣や文化財
城下町の面影が色濃く残り町なみに
品格あるたたずまいを感じます

コンパクトなまちづくり
店舗や医療・福祉・子育て・金融
機関・行政等の施設が集積し、公
共交通も充実しているため、車に
頼らず徒歩や自転車で移動して暮
らすことができます



伝統・祭事
長獅子や三匹獅子など民俗芸能・
祭りが盛んで、寺社の静けさから
一転して賑わいが生まれます



城下町の町なみ
歴史的に価値のある建物の保全・活用や景観
条例による景観形成などにより、懐かしく落
ち着きのある町なみとなっています



みはるぐらしのすずめ
町なかの空き家を活用した移住・
定住支援など、暮らしのサポートや
各種助成制度の紹介をしています
<https://miharu-gurashi.jp/>



子育て支援
子育て支援に関する情報交換や相談体制が充実し、子育てしやすい環境づくりをしています



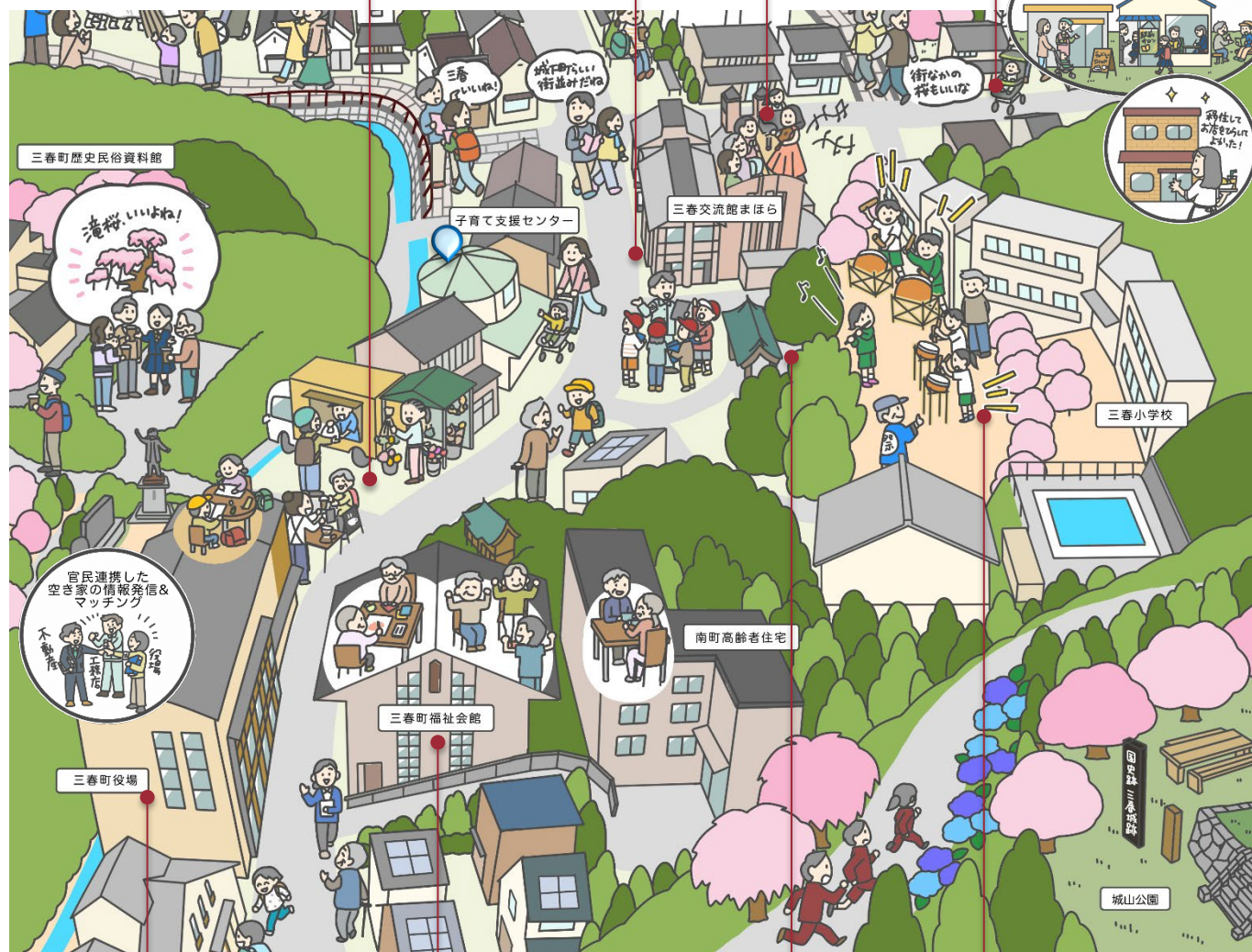
伝統行事・イベント
広場やお祭り道路では、だるま市や盆踊り、マルシェなどが開催されます



生涯学習や文化芸術活動
生活を色鮮やかにし、地域コミュニティを深めることができます



立地に恵まれた空き家
店舗や交流施設に活用し賑わいとふれあいが創出されます



居住支援・相談体制の充実
役場と関係業者が連携して、安心かつ気軽に相談できる住まいの相談体制が構築されています。空き家対策も情報発信とマッチングが強化され、空き家の活用が進んでいます

高齢者等の安心居住
自宅のバリアフリー化や見守り支援、公共施設等のユニバーサルデザイン化により、高齢者等が住み慣れた自宅や地域で安心して健康に生活できる住まい・まちづくりが進んでいます



歴史・文化の継承
歴史や文化を大切にしたいまちづくりを暮らしのそばに感じます



学校教育との連携
子どもたちが町の歴史や文化、地域を学んでいます

いいね！ 岩江地区の住まい方



▲「あやめ」や「田んぼアート」



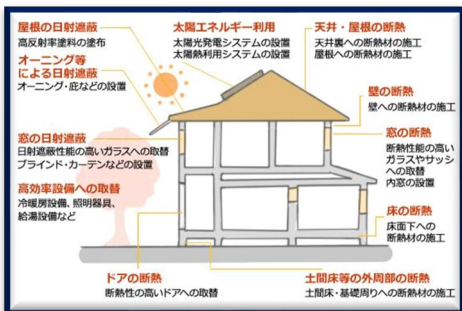
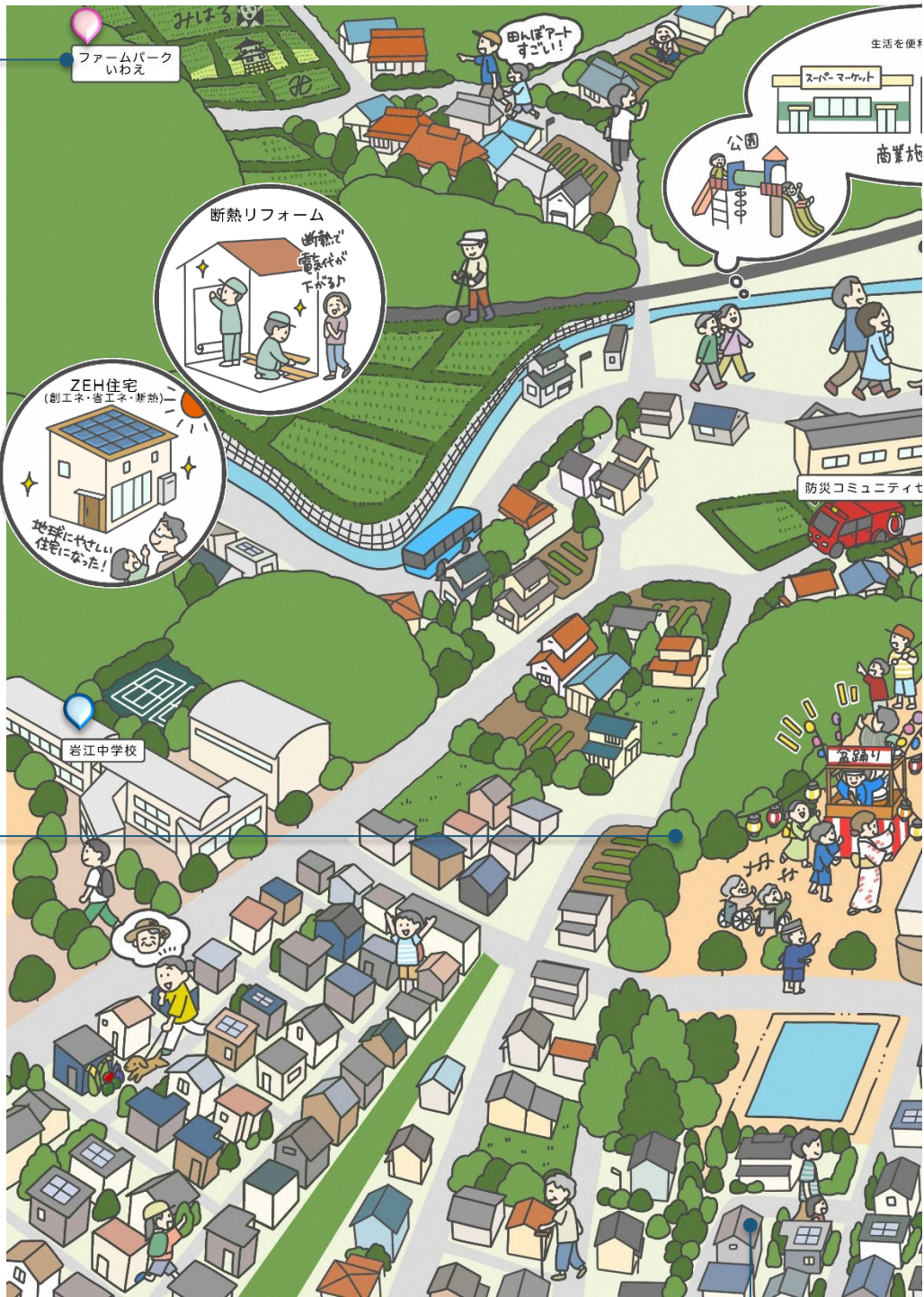
▲カタクリの里の「カタクリ」



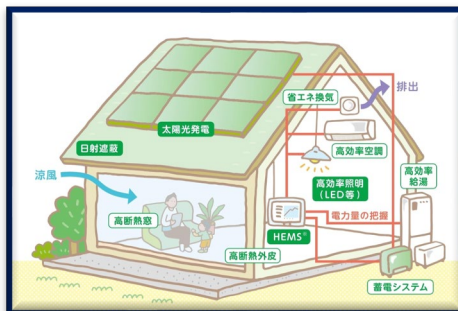
▲春の訪れを告げる「今朝三桜」

豊かな自然に囲まれた住宅地
新興住宅地として開発が進んでいますが、豊かな田園風景が残り、都市の利便性とゆとりある農村の調和のとれた、暮らしを送ることができます

住宅の省エネルギー化
既存住宅の断熱化や新築住宅の省エネ化により、快適で健康的な住環境が実現します



▲省エネリフォームの例
【出典】資源エネルギー庁ウェブサイト



ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)
【出典】デコ活ウェブサイト



ゆとりある住環境
緑化協定や建築協定などにより周辺環境と調和のとれた潤いのある住宅地が形成されています



● **公営住宅**
需要調査等により、ニーズに合った団地の建替えを行います



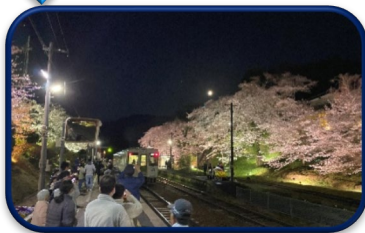
● **人の温かさ・つながり**
サロン活動やイベントなどにより、新旧住民や多世代の交流が行われ、岩江地区にも“ゆかしさ”が広がっています



● **利便性の高い立地**
中核市の郡山市が近く利便性が高い一方、地価が比較的安く、住みやすいため若い世代を中心に移住・定住が進みます

● **良質・良好な宅地開発**
立地等の周辺環境に恵まれた町有地や民有地の未利用地における町なか居住や田園居住が進んでいます

● JR舞木駅



● 岩江こども園



● 岩江小学校

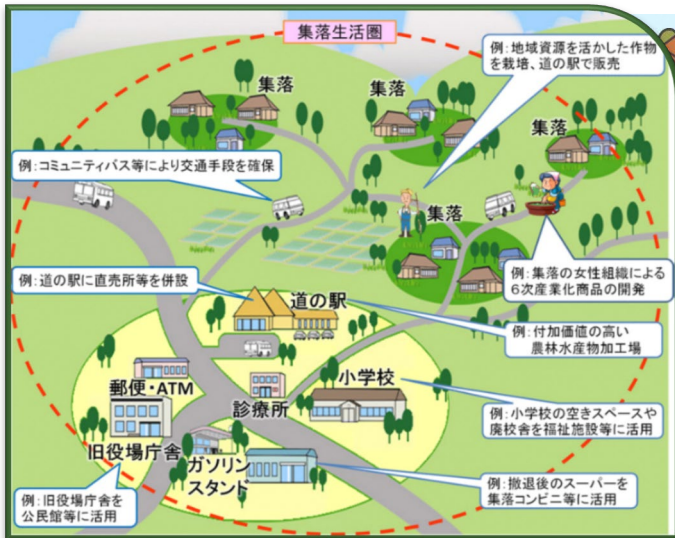


● 岩江中学校



● **子育て環境**
こども園・小中学校・舞木駅が徒歩圏内に集積されており、安心して子育てができます

いいね！ 田園地区の住まい方



上図：小さな拠点づくりの取組イメージ
 【出典】内閣府「住み慣れた地域で暮らし続けるために～地域生活を支える「小さな拠点」づくりの手引き～」

● 小さな拠点づくり (地域運営組織の形成)

旧小学校や公民館等を拠点に、住民主体で農産物加工販売・集落コンビニ運営・公共交通支援などに取組み仕事・収入を確保し、地域資源を活用しながら地域全体での支え合いや地域課題の解決に繋がっていきます



● 公共交通

こまシェアや町バスなどのコミュニティバスにより、集落と拠点や地域内と外の交通手段が確保され、生活の質が向上しています
<https://www.town.miharu.fukushima.jp/soshiki/4/komashare.html>



● 社会体育・生涯学習を通じた交流

町民球技大会などのイベントにより住民同士の交流が増え、地域に対する愛着や多世代が共生できる環境が作られます



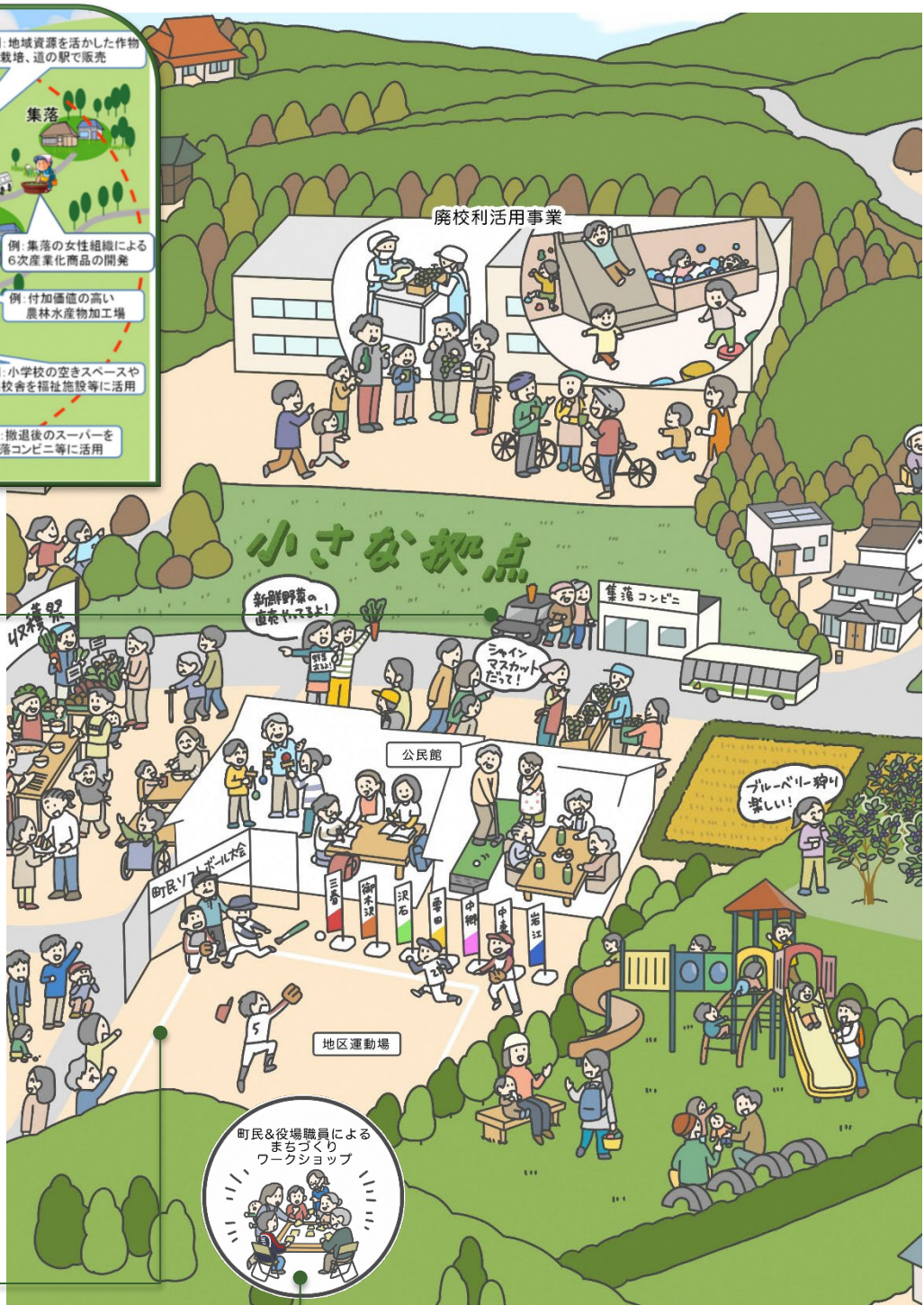
● まちづくり協会

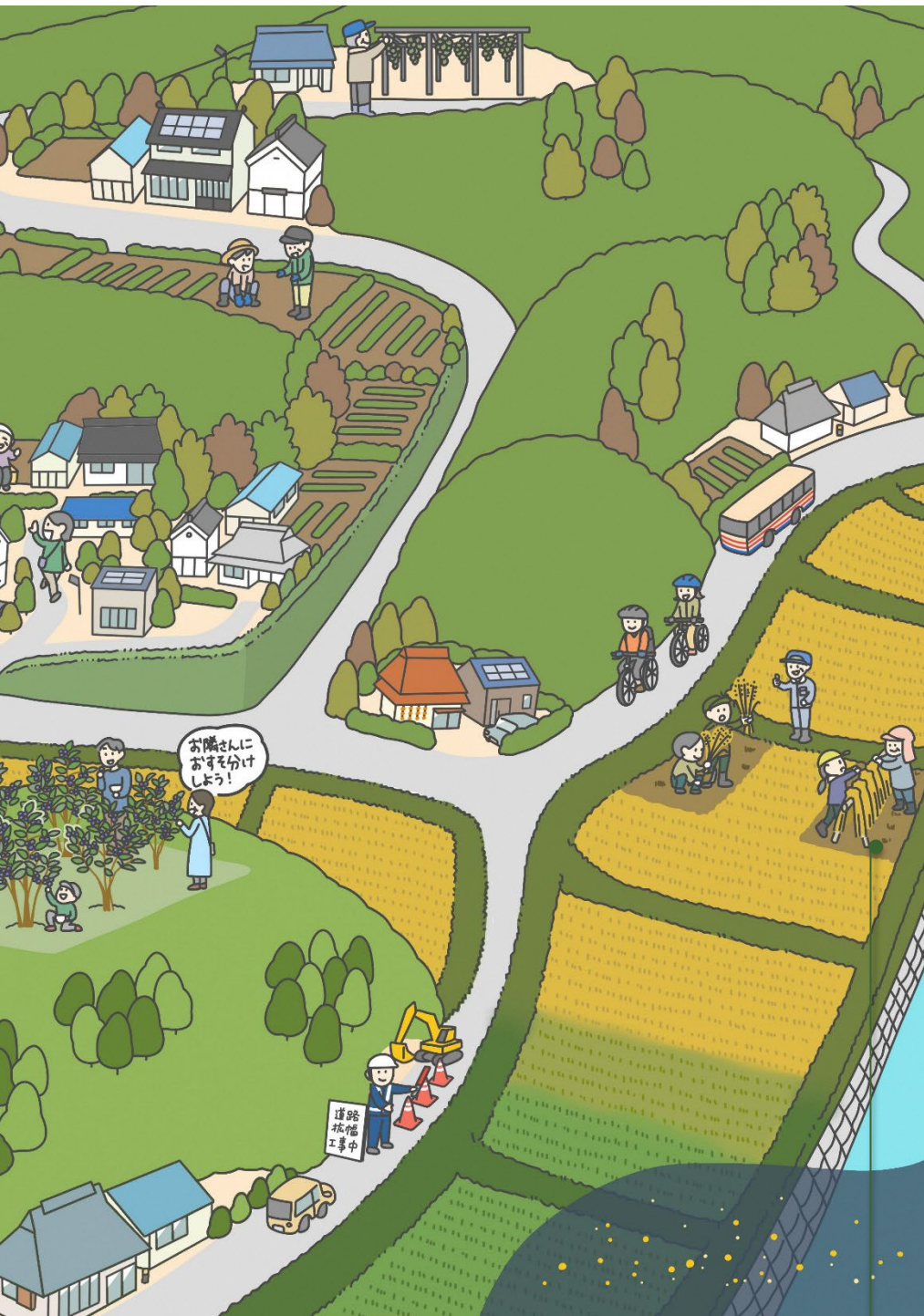
旧町村7つの地区にまちづくり協会が組織され、それぞれ個性的な活動を行い、地区特性が活かされたまちづくりが実現しています



● 田園風景を活かした新しい魅力の創出

花による地域活性化は、住民が主体となった美しい町なみの形成や観光資源にもなっています





● 三春の特産物

ピーマンをはじめとする夏野菜や、ブルーベリーが特産物となっており、近年はシャインマスカットなどの果樹栽培にも力を入れています

<https://miharu-ofukuwake.jp/food/>



● アウトドア

アクティビティ

アクセス性の良さと豊かな自然を備えた三春町は、さくら湖周辺を拠点にさまざまなアウトドアアクティビティが多くの人に親しまれています



● 田園ぐらし

豊富な緑と水環境に恵まれた自然環境の中で自然と調和したゆとりある暮らしを送ることができます

● 新たな交流の場の創出

地場産品と体験活動を通じての都市住民との交流により関係人口が増えています

みらいの三春町へ

未来のあなたは、ゆかしいまちであり続けていますか？
ゆかしいとは、心ひかれ、懐かしく、そして恋しいという想い。
そんな姿でいますか？

昔から、三春の人は温かく、その田園風景は豊かに続き、
お城山からは古いお寺や神社を望むことができました。
三春には、まだまだ、奥ゆかしくも心ひかれる魅力がたくさんある。
私はそんな輝きを持つまちであり続けたい。

私はこれからも私の魅力を大切に守り、活かしながら成長していくつもりです。
未来のあなたが、いまよりさらにゆかしいまちになっていたら、嬉しいです。

いまの三春町より

三春町住生活基本計画 概要版

令和8（2026）年3月

発行：福島県三春町

イラスト：はしもとあや

編集：建設課建築グループ

作業担当：東日本総合計画株式会社

住所：〒963-7796 福島県田村郡三春町字大町1番地の2

電話：0247-62-2111（代表）

三春町ホームページ：<https://www.town.miharu.fukushima.jp/>